JOYLIFE!! 防災拠点事業のご案内

まごころ財団

1. 防災拠点施設となる「amazing college」とは？

「アメージングカレッジ」(埼玉県東松山市、校長 : 岩﨑千佳) とは、2023 年 4 月に開校した、次世代の教育概念を子ども達と共に生み出していく” 教育の実践研究機関” 発信の教育エンターテイメント。

子ども 1 人ひとりの「ありたい！」を最優先にして、学校そのものの在り方を再構築していきます。カリキュラムも、大人から「教える」という視点を無くし、子ども自身の興味を優先して組み立てていく独自のスタイルで追求します。また、この学校では大人たちだけの勝手な事情で決まるということはなく、子どもが常に主人公です。一つひとつの選択を子ども自らが行い、自ら学びを創り続けていく「子どもがつくる」学校です。

amazing college

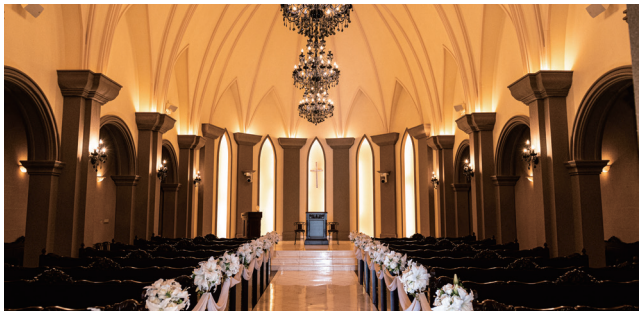
2. 施設の週末活用したテーマパーク「JOYLIFE!!」も開催

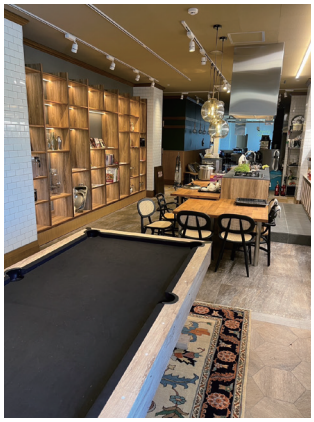
amazing college 施設の週末を活用し、2023 年 6 月アート＆オーガニックをコンセプトに初開催、遊べて学べるテーマパーク「JOYLIFE!!（ジョイライフ）」では、親子で楽しめる大人気遊具のボーネルンドエリアや、創造力を広げられる各種ワークショップ、マルシェやキッチンカーなど様々な催しが行われております。
大人も子供も皆がハッピーで温かい気持ちになれ、また新しいチャレンジや地域とのハブ化を目指し、これからの社会のあり方をより良くするアクションに繋げていく…そんなテーマパークを目指しています。

JOYLIFE!! ART AND ORGANIC ジョイライフ アート&オーガニック

3.amazing college の広大な敷地を活用

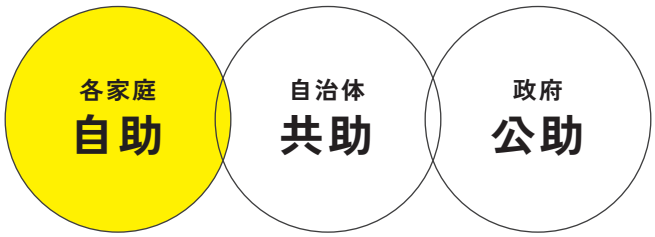
都内から車で約 1 時間 30 分。埼玉県東松山市と吉見町のちょうど境目にある、2,600 坪の敷地と 2,500 坪の農地がある広大な土地を持つ元結婚式場跡地に開校した「amazing college」を防災拠点施設としてアップサイクルします。
敷地内には 142 坪の大ホールや 24 坪の小ホール、教会、リフォームされたキッチン、待合室、人工芝の半野外バルコニー、神棚のある和室の他、大ホールには巨大遊具ボーネルンドも設置（撤去可能）。敷地内に 100 台近く停められる駐車場や農地もあり、建物のすぐそばには河川敷もあります。また式場の用途として、多数の控室があるため、個別空間も多数残されています。





4.amazing college がなぜ防災拠点になるのか？

自らの判断で避難行動し、行政はそれを支援する形に。



今後起きるとされている災害は、桁違いの被害想定がされています。
大地震、気象環境が変わり毎年起きる大規模な水害（台風・大雨）も深刻化する一方で、日本は災害大国、国民の防災対策充実に時間はない、待ったナシな状況なのです。

△すでに国は政府主導の防災対策に限界があることを認めている。
△政府は自助努力の手助けをする防災にかじ取りを変えた。

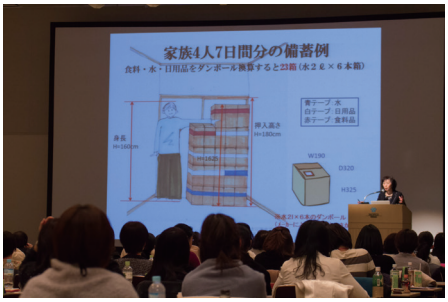
住民が「自らの命は自らが守る」意識を持って自らの判断で避難行動をとり、行政はそれを全力で支援するという、住民主体の取組みの強化による防災意識の高い社会を構築する必要があります。内閣府としてもそれに基づいて活動すると言っておりますが、実際には住民本体の取り組みについて具体策を示せていない現状です。

また、家庭における防災備蓄がそう容易くできるものではありません。
普段の生活を営みながら、いつ必要かわからないものをどうしまうか？など実際にやってみると難しいものです。だからこそ実際の具体例を出して、きめ細かいアドバイスが必要ですが、そこまでしっかりした防災の発信、本などはなく、国民は不安だが防災対策ができていない現状があります。

国が、今後起こりうる大規模災害について、
家庭用備蓄について、1週間分以上を推進している。

こうした現状を踏まえた上で、国民の防災意識を高めるために防災拠点作りが急務で必要と考えております。

広大な敷地の中の大小の一堂に集まれるホールや厨房設備やトイレ、控室などの個別空間がある amazing college の避難＆防災への施設有効性や、教育現場でもあり地域のコミュニティの場としての有効性から、なかなかわかりずらい、具体的な防災備蓄の方法を学べる場として拠点作りを行います。
また施設にあるキッチンなどを利用して、災害時に役立つ調理がワークショップや教室として学べたり、昼だけでなく夜の避難訓練を、四季に合わせて定期的に開催できます。



5. 具体的にどのようなことをやっていくのか

2022 年の住友生命のアンケート (*1) で、防災備蓄に関して「特になし」が 48.7%、防災意識が高いと言われている静岡県浜松市でさえも、31.9% が備蓄をしていない (*2) と回答。防災備蓄率は、多くても水が 4 割、食料が 3 割ほど、しかも「3 日分程度」が多いといわれています。

また世界でも有数の災害大国と言われる日本において、大規模災害対策は極めて重要な課題にも関わらず、災害時に活用される避難所の数は決して十分とは言えません。まさしく今「在宅避難」時代が到来しており、災害時に人は住んでいる地域・自宅で生き延びられるのか？が課題となっております。

国の防災は文言だけでなかなかわかりにくい。
私たちは、それを国民にわかりやすい形式でお見せできます。

（資料補足）
(*1) 住友生命 2022 年 3 月アンケート（全国男女 500 人）インターネット応募
https://www.sumitomolife.co.jp/about/newsrelease/pdf/2021/220302.pdf
(*2) 静岡県浜松市「災害への備えについて」アンケート結果〔要約〕
https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/koho2/moni/03-4/02saigai.html

私たちの拠点だからできること

- 防災避難拠点を持っている
- 会員制避難施設を営業予定 (Super JOYLIFE!! 計画)
- 防災グッズの紹介が出来る
- 防災グッズを EC サイトで販売出来る
- 防災フェスが開催出来る
- 防災ワークショップを出張出来る
- 防災食イベントの開催
- 地域との密接な関係性がある

整理収納アドバイザーとして

（断捨離グランプリ受賞 / 日本片付け大賞 / 審査員特別賞受賞）
①防災備蓄、日用品収納と備蓄品をしまうこと整理収納術をアドバイス

防災士として

（日本災害食学会で最優秀賞他 2 回受賞歴あり）
①食料、水の備蓄　商品選び、調理の仕方をアドバイス
②本当に役立つ防災用品選びのポイントをアドバイス
③命を守り抜くための非常持出袋作りをアドバイス

ポリ袋調理講師

災害時、ポリ袋を使ってご飯やおかずの料理教室開催

ファイナンシャルプランナー

災害時のお金と保険の基礎知識をレクチャー

協力

自助の強化を目指す「総合防災のプラットフォーム」
一般社団法人まるごと防災協議会 も私たちの防災拠点づくりへ協力いただけます。

6. 防災アドバイザー・防災士 岡部梨恵子

防災アドバイザー・防災士

岡部 梨恵子

●Amazon【防災・非常時対策ストア】監修者
https://www.aboutamazon.jp/news/guide/what-items-are-really-useful-in-a-disaster

●小池都知事が推進する女性視点の防災ブックの発案者

東日本大震災によって街の 86 %が液状化現象の被害を受けライフラインが停止した千葉県浦安市在住。
その体験から防災に取り組むようになりました。

防災士、ファイナンシャルプランナー、整理収納アドバイザーなど多様な資格を生かして、全国で講演会を開催しています。わかりやすい語り口から、雑誌、テレビなど出演多数。主婦目線の防災備蓄術という理念のもと活動を行っております。